

塚本 晏千さん 福岡県 高稜高校出身

初めて触れたデザイン書道 知らない世界を体験できるのも 造形短期大学部のメリット

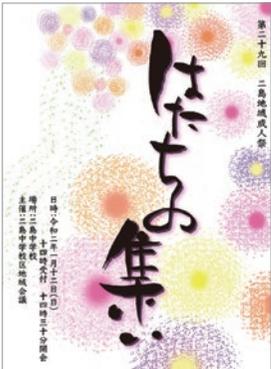
高校生の頃は、大学でフランス語を学びたくて特進コースに在籍し、志望校へ向けた勉強に日々明け暮れていました。しかし、希望校には不合格。いつまでも落ち込んではいられないと将来を考えた時、小さい頃から学んでいた書道の道をもっと深く、広く触れてみようと思いたち、気持ちを切り替えて書道科目がある造形短期大学部を選びました。

古典書道の見識を深めたかった私。中国書道史や書論を学べる「書道概論」には面白さを感じましたが、「デザイン書道」の世界にはやや抵抗がありました。しかし、「書道Ⅱ」の授業で古典書道にとらわれない字形や文字を崩す書き方、さまざまな色や筆を使うスタイルを目の当たりにし、私の知らなかった世界や、表現方法があるんだと気づかせてくれました。今では書道作品の制作依頼があった際、デザイン書道で学んだ手法も応用して取り入れることもあります。

卒業研究は、私の髪の毛を使った筆を作り、書作品「あんずの毛」を手がけました。テーマは「自己表現」。私の今のすべてを込めたつもりです。デザイン書道を楽しく学べましたが、やっぱり古典書道が好きだと改めて気づけたのも大きな収穫。今後は、字の上手さをさらに突き詰め、習字の先生を目指します。いつか、国内外で個展を開催することが夢です。



●書道B「體」



●リーフレットの表紙
「はたちの集い」



●デザイン書道研究「血祭」

